

## 2学期最後は 生徒会主催行事で全校が楽しみました

期末テスト終了後、生徒会主催の玉入れ大会が実施されました。全学年混合で予選を行い、上位4チームが決勝戦で戦いました。20秒間という短い時間ですが、各クラスベランダからの大きな声援で盛り上がり、2学期最後の楽しい思い出作りとなりました。



12月4日から昼休みに中庭で、2試合ずつ学級対抗で玉入れを行いました。初日2試合目には、教員チームも参加し、一緒に楽しみました。ルールは20秒間クラス全員で玉入れを行い、入った個数を参加人数で割り、平均の数値で競い合います。昼休みの短い時間に行いますので、遅刻したクラスは失格というルールなどもありました。

12月11日の決勝戦では、3年生の学級が見事優勝でした。さすが3年生、作戦勝ちでした。学級の全員が玉を両手にたくさんもち、「セーノ」というかけ声で、一斉にかごを囲んで投げます。わずか3回の「セーノ」で、かごは写真のように、いっぱいになりました。優勝チームの団結力は圧巻でした。

生徒会本部役員の方皆さん、全校のために楽しい企画と円滑な運営をありがとうございました。



## コミュニティ・スクール情報

### 第6回オンライン朝会（キャリア教育）：12月15日小堀良武先生

講話の内容は、高校や大学時代に仏教に興味があって、仏教を学んで僧侶になったことや、絵を描くことが大好きで、現在絵の勉強を行いながら「一日限りの美術館」事業をボランティアで開催していることなど、幅広い経験とそこから学んだこと等についてでした。また、高校や大学時代に挫折の経験等もあり、今までの失敗全てがプラスになって、今につながっているというお話もありました。失敗を恐れずに挑戦することの大切さを特に強調されていました。

小堀さんは現在会社の代表取締役を務めるほか、僧侶としての活動や「一日限りの美術館」という事業（ボランティア）を行っています。そして、「一日限りの美術館」では、多くの子供達に絵画を通して、想像力を育みたいという願いがあるとのことでした。



#### ★中学生に伝えたいこと★

- 人生は一度だけ、何事にも挑戦し、やりたいことは経験してほしい。
- 出会いは大切、人との出会いが人生のプラスになる。

